

(様式4)
令和5年11月30日

令和5年度 第2回 大阪市立鶴見橋中学校 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立鶴見橋中学校

校長名 緋田 隆平

日 時	令和5年11月29日 (水)		
場 所	大阪市立鶴見橋中学校 1階 会議室		
出席者	委員など	矢田 幸之助 (会長) 小西 亮 (副会長) 寺島 史視 (委員) 村上 範子 (委員) 石倉 雅之 (委員) 宮辺 渉 (委員)	
	校園	緋田 隆平 (校長) 浅木 賢一 (教頭)	
	区役所	今田 徹 (西成区役所 まちづくり推進担当課長代理)	
議題	<p>(1) 令和5年度 運営に関する計画・自己評価 (中間評価) について (2) 学校関係者評価 (7月実施) について (3) その他 (学校の様子、予算執行状況など) (4) 意見交換、区役所より案内</p>		
協議要旨	協議の結果		意見の概要
	(1)	○令和5年度 運営に関する計画・自己評価 (中間評価) について、資料を配付し、説明した後に意見を求める。 ・「運営に関する計画」(中間評価)について承認された。	○最重要目標ごとに意見を求める。 ・安心安全な教育の推進では、意見なし。 ・未来を切り拓く学力体力の向上では、漢字検定の結果より国語の学力向上について各小学校長より、基礎学力の定着が必要であるとの意見がでた。家庭学習については、各委員より幼少期からの学習習慣の定着や親の意識、家庭状況について意見をいただいた。 ・学びを支える教育環境の充実では、来年度のサポーターの募集をお願いした。
	(2)	○学校関係者評価 (7月実施) について 資料を配付し、説明した。	○生徒、保護者のアンケート結果より、「学校へ行くのが楽しい」等は、昨年度より上昇していることを伝えた。
	(3)	○学校のようすなどを説明した。 予算執行状況について、資料を配付し説明した。	○生徒は落ちついた状況で学校生活を送れていることを伝えた。
	(4)	○意見交流	○特になし ・区役所より、第3期西成特区構想について、資料が配付され事業の説明があった。

協議資料	<ul style="list-style-type: none"><input type="radio"/> 令和5年度 運営に関する計画・自己評価（中間評価）<input type="radio"/> 令和5年度 学校評価アンケート（生徒、保護者、教職員の7月実施分）<input type="radio"/> 中学校のあゆみ（全国学力調査、チャレンジテスト3年生の結果）<input type="radio"/> 令和5年度 予算執行状況（11月29日現在）<input type="radio"/> 学校規模ポジティブ行動支援（SWPBS）の取り組み
備考	傍聴者[0]名 -----